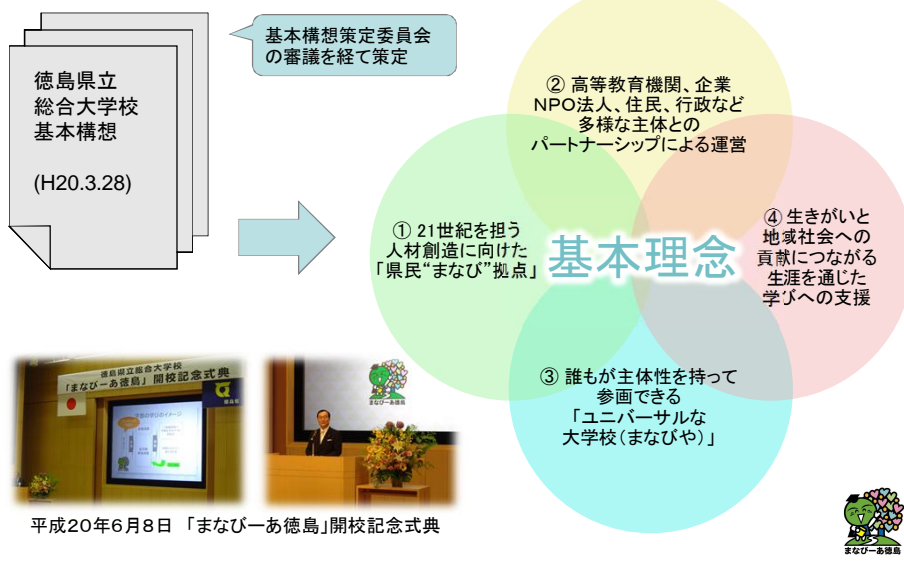


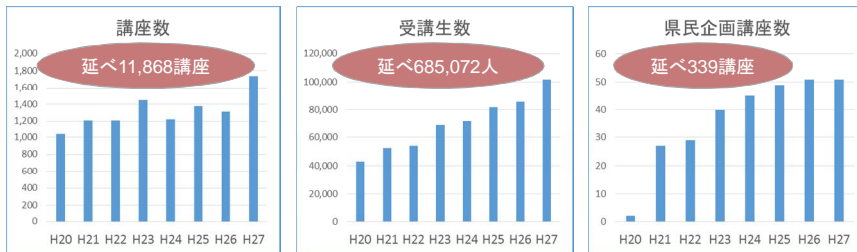
「まなびーあ徳島」新たな10年の展開に向けて

徳島県立総合大学校
平成29年3月

「まなびーあ徳島」は、平成30年6月に開校10周年を迎えます。



開校以来8年、“まなびーあ徳島”は拡大・深化しながら、確かな歩みを進めてきました。



まなびーあ人材バンク

登録者数505名



とくしま学博士 論文発表会

認定者数61名



本部主催講座



語学講座



体験型講座

南部校・西部校を中心に多彩な体験型講座を実施



この間、「生涯の学び」を取り巻く社会環境や県民ニーズは大きく変化しています。

人口減少・超高齢社会の進展

人口減少と超高齢化社会の進展をうけ、「活力ある暮らしやすい地域づくり」につながる生涯学習の重要性が、これまで以上に高まっている。



ICT講座

多様な人材交流と移住者の増加

「二地域居住」「徳島ゆかりの高齢者の移住」など新たなスタイルによる「とくしま帰郷」のもとでの多様な人材交流、移住者の増加が見込まれる。



歴史教養講座

大学の地域貢献活動の活性化

大学など高等教育機関による地域貢献活動や、地方創生につながる地域貢献人材育成(COC+事業など)が活発化している。



大学生の長期インターンシップ

新たな社会教育の重要性の高まり

18歳成人を見据えた消費者教育やエシカル消費の普及など、新たな社会教育の重要性が高まっている。

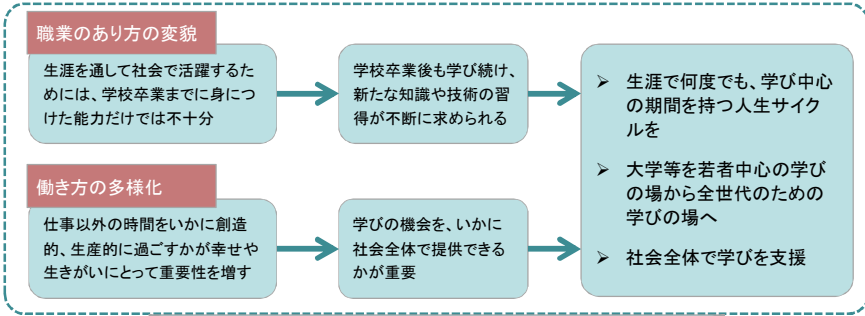


消費者庁の業務試行



一方、国においても、社会環境の変化を踏まえ、「学び続ける社会」に向けた在り方について、新たな方向性が示されています。

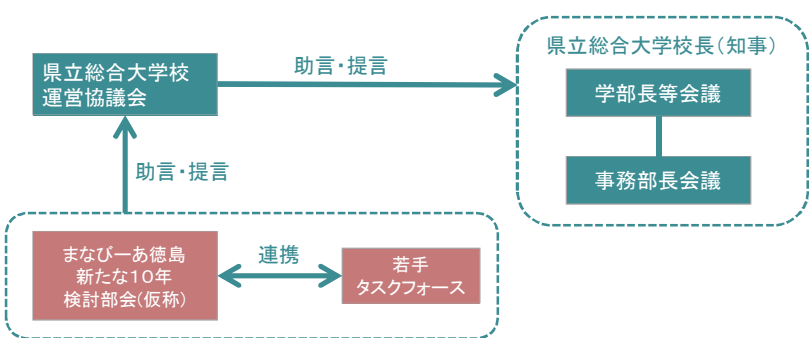
「学び続ける」社会、全員参加型社会、地方創生を実現する教育の在り方について
 <H27.3.4 教育再生実行会議 提言>



多様な全ての人が、都市でも地方でも、学び、輝き続ける社会へ

- > 「学び続ける」社会
- > 全員参加型社会
- > 地方創生を実現する教育

そこで来年度、「まなびーあ徳島」の今後10年の新たな展開について検討することとします。



- ✓ 「新たな学びのスタイル(仮称)」を策定 <新たな10年に向けた県民まなびの指針>
- ✓ 10周年記念事業の企画案策定
- ✓ 検討部会委員は、運営協議会委員と専門委員で構成

